

ナーヴィ サクシオン カテーテル

再使用禁止

【警告】

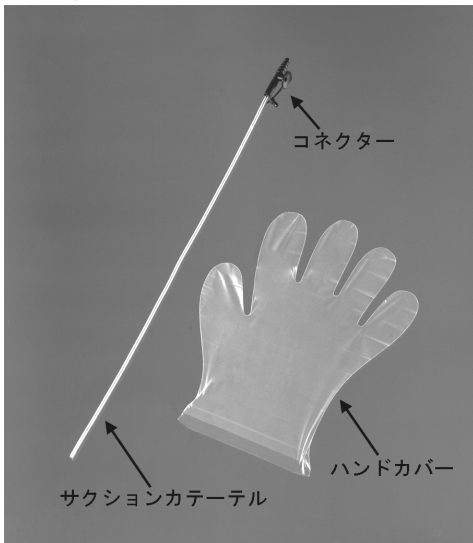
1. カテーテルが細径(5、6、8Fr)のものは、シースを外してから吸引操作を実施すること [シースを外さないで使用すると、気管内を傷付けたり、気管内にシースが遺残するおそれがあるため]。

【禁忌・禁止】

1. 再使用禁止。
2. 再滅菌禁止。
3. カテーテル及びコネクターと有機溶剤との接触は避けること [アルコール含有消毒剤及び脱脂等を目的とするアセトン等の有機溶剤に接触すると、ひび割れの生じるおそれがあるため]。

【形状・構造及び原理等】

1. 形状・構造等



本品はサクシオンカテーテル(1.7mm(5Fr)～6.0mm(18Fr))で、プラスチック製手袋(ハンドカバー)を含むキット(ナーヴィ サクシオン カテーテル キット)とカテーテル単品がある。カテーテルは喀痰あるいは気管内分泌物を吸引するもので、手元側コネクター形状はバキュームブレーカー型になっている。

2. 原材料

サクシオン カテーテル: ポリ塩化ビニル
(可塑剤: フタル酸ジ-2-エチルヘキシル)

【使用目的又は効果】

気管内分泌物吸引用。
本品は、気管内挿入管、気管切開用チューブ等に溜まった気管内分泌物を吸引排出するためのカテーテル及びハンドカバーのセットである。
なお本品は、滅菌済みであって、1回限りの使用で使い捨て、再使用しない。

【使用方法等】

1. 気管内チューブ又は気管切開チューブの大きさに合わせて、本品の適切なサイズを選ぶ。
2. ハンドカバーはカテーテルを保持する手に装着する(キットの場合)。
3. サクシオンカテーテルの接続部を吸引源に接続する。細径(5、6、8Fr)のカテーテルでは、シースを外してから次の操作を行う。
4. 吸引レギュレーターを適切な吸引圧に設定する。
5. 片手でバキュームブレーカーを持ち、ハンドカバーを装着した手で適切な深さまでカテーテルを挿入する。
6. バキュームブレーカーの吸引調節口を指で塞いで吸引を行う。
なお、吸引調節はバキュームブレーカーの開閉により行う。
7. 吸引終了後、カテーテルをゆっくり引き戻す。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- (1) 本品は、滅菌済み単回使用製品であり、1回限りの使用で使い捨て、再使用しないこと。
- (2) 包装の水濡れしたものは使用しないこと。
- (3) 包装を開封したら、速やかに使用すること。
- (4) 気管内にカテーテルを挿入する際は、吸引をかけたまま挿入しないこと。

- (5) 気管内チューブに挿入して吸引するときは、気管内チューブ内径の1/2以下のサイズで吸引すること。

2. 不具合・有害事象

太いカテーテルで過剰に気管内を吸引すると、以下の有害事象がまれにあらわれることがあるので、異常が認められたら直ちに適切な処置をすること。

- (1) 重大な有害事象
1) 無気肺、低酸素症又は気管支粘膜の損傷等。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

室温下で、水濡れに注意し、直射日光及び高温多湿を避けて保管すること。

2. 有効期間

有効期間は自己認証(当社データ)による。
有効期間については外装表示参照。

*【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

**製造販売業者: カーディナルヘルス株式会社
カスタマーサポートセンター: 0120-917-205

**外国製造業者:

Pacific Hospital Supply Co., Ltd.
(パシフィック ホスピタル サプライ社)
**国名: 台湾